

タイトル 「 神奈川県立逗葉高等学校 スタート神奈川 」

発表者 県立逗葉高等学校 生徒

学校名 県立逗葉高等学校

発表テーマ 小学校へ啓発訪問 「 交通安全紙芝居、バスの死角体験 」

私たちは本年度より、スタート神奈川という交通安全運動の対象校となり活動をしており、本校の交通安全委員会を中心に活動をしています。

まず初めに年間計画をご覧ください。

これは、来年度より統合となる逗子高校とのタイアップ企画になり、もともと逗子高校が行っていたものを、来年度から逗子葉山高校が受け継ぐために、本年度は私たち逗葉高校もお手伝いをさせていただきました。

活動の内容は、交通安全紙芝居、バスの死角体験になります。逗子警察、京浜急行バスの方々と一緒に活動を行いました。

池子小学校、沼間小学校の 2 校を訪問し、1年生を対象に交通安全の紙芝居を行いました。訪問前に、放課後や昼休みに練習をしました。感情を込めて1年生に伝わるように話しをするのが大変でした。

生活の中の身近な危険を、物語や質問を通して、交通安全の啓発を行いました。物語に見入っている姿や、積極的に質問に答える姿がとても印象的で、自分なりに、事故にあわないためにどうやって行動するべきか、考えながら沢山の答えが出てきました。

紙芝居の後に、逗子警察署の方と一緒に、「おおだこポリス 4 つのお約束」という不審者と遭遇した時取るべき行動について、紙芝居を通して確認しました。逗子市内の子どもたちはみんなが知っている約束です。

「おおだこポリス」の

1つ目の「お」は、「おうちの人に行ってきます」
2つ目の「お」は、「お友達と遊ぼうね」
3つ目の「だ」は、「だまされてついていけない」
4つ目の「こ」は、「怖くなったら大声で」です
小学生たちと声を出しながら確認していきました。

京浜急行バスに協力をいただき、バスの死角体験も行いました。実際にバスの死角に立ち、運転手から見える場所、見えない場所の確認を行いました。

また、バスの乗り方や、マナーも教えてもらいました。実際にバスに乗れて、小学生たちは楽しそうに学習することができていました。

そして12月には交通安全啓発を逗葉高校にて行います。中身は、朝の学校周辺の横断歩道での交通整理、交通安全のポスターを印刷したポケットティッシュの配布を行います

以上が逗葉高校のスタート神奈川での交通安全の活動となります。

来年度から新校となりますが、逗子高校から受け継いだものを、新しい逗子葉山高校の文化として繋いでいきたいと思えます。
ご静聴ありがとうございました。